

設立20周年!!

大阪府市町村 ボランティア連絡会



11月13日(日)に大阪府市町村ボランティア連絡会設立20周年記念イベントを大阪府立大学L-siteなんばで実施しました。

記念講演では三浦明利さん(龍王山光明寺 住職)をお招きし、「人と人がつながる大切さ」をテーマにトークライブを開催。被災地での活動を通して、人と人とのつながり、温かみのある歌声で会場は終始和やかな雰囲気

気に包まれました。



シンガーソングライター・エッセイストとしても活躍されている三浦明利さん

講演後は4団体(NICE! 藤井寺バンド、吹田市ボランティア連絡会、リサイクル工房)による活動発表、各市町村ボランティア・市民活動センター(パネル展示・体験コーナー等さまざま)による参加者同士の交流と続きました。

参加者からは「各市町村のボランティアの取り組みを知ることができて良かった」「久しぶりに〇〇さんにお会いできたわあ」「いろいろなボランティア



いろいろな人たちの久々の再会もあり、新たな出会い・つながりの場にもなりました。

アさんが集まることができるとは大切ですね」など、さまざまな声が寄せられました。また、「これからずっと活動を続けていきたい」「大きくボランティアの輪が広がっていきますように」「笑顔で楽しく」「つながろう！ ボランティアの輪」「絆」など、多くの参加者から一言メッセージをいただきました。



愛のあるメッセージをたくさんいただきました!!

エンディングでは、各市町村ボランティア連絡会が「これまで大切にしてきた想い」と「今後の目標」を参加者全員で共有。

大阪府市町村ボランティア連絡会は、これからもみんなの笑顔、一人ひとりの幸せのためにイキイキとボランティア活動に取り組み、ボランティアの輪・絆をさらに広げていくことが大切な役割であることを再確認して、次の10年・20年をめざして歩みをすすめていきます。

連載 Vol.9

つながりで拓く地域福祉実践 ～「シニアプラザいばらき」：茨木市～

シニアプラザいばらきでは「自分の趣味を活かしたい、新しい活動を始めたい」といった高齢者の声を実現するための活動や、元気な高齢者に対して趣味・娯楽の機会の提供など、地域参加や社会活動を行うための支援を行っています。

社会貢献による 生きがいづくりへ

市社協が担当・運営しているシニアいきいき活動ポイント事業は、高齢者が福祉施設などの指定を受けた活動対象場所で利用者の話し相手や施設行事の手伝い等、社会貢献につながる活動を行うとポイントが貯まり、ポイント数に応じて活動支援金(年間5,000円が上限)に交換できるという仕組みです。平成27年度には337人の高齢者が登録し、述べ3,000人以上が活動しました。今後は認知症サポーター養成のステップアップ講座を受講された方に認知症カフェで活動していただきポイントを付与するなど、高齢者の生きがいづくりの機会を増やしつつ、人手不足などの地域が抱える課題の解決もめざしていきます。

市社協で生活コーディネーターを担う里見さんは「高齢者は参加者という立場だけでなく、役割を担うことでまだまだ活躍できることがたくさんあると実感しています。そういった場所や役割を他団体と一緒に創っていくことが社協の強みであり役割だと思っています」と話します。